

広馬場太々神楽だより

N o 2 2024年1月27日発行
発行者 広馬場太々神楽保存会

●活動内容 「猿田彦命の舞」出演しました。

「榛東村文化協会主催の伝統芸能発表会」
日時 令和6年1月21日(日)午後1時
場所 南部コミュニティセンター

◇「猿田彦命の舞」の解説について
猿田彦(サルタヒコ)命(ミコト)は、道の神、道案内(ミチアンナイ)の神、旅人の神とされました。」神話の中で、国(クニ)譲(ユズ)リが成立し天孫(テンソン)降臨(コウリン)の際に、天照大御神の孫にあたる瓊瓊(ニニギ)杵(ノ)尊(ミコト)をご案内しようと、道の途中でお待ちしていた神様で、形相(ギョウソウ)は天狗のイメージです。
邪魔(じゃま)者を払いのけながら先導した故事(こじ)にちなんで「みちびきの神、みちひらきの神」として祀(まつ)られています。



◆本番の30分以上前から着付け！ 熱いよ！！
お面、ひげ、鳥兜着ける順でいいかな。



●南部コミュニティセンターの入口に掲示



◆矛持ちもしっかりと着付け
すごいぼろ服が妙に合っているのが！！



●伝統芸能大会 22日の上毛新聞記事

